

技	將	謀	參	帶	連	長	官

幡東參編第二五五〇號

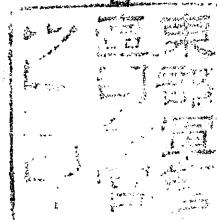
師管區部隊人員整理ニ伴フ殘置人員ノ件報告

昭和二十年十月八日

東部軍管區司令官

第一總軍司令官 殿

首題ノ件九月十四日陸密第五九二二號ニ基キ整理シ殘置シタル人員別紙ノ通報告ス



陸軍

東京 中井納

0636

別紙

師管區步兵補充隊人員整理狀況一覽表

昭三〇九三五現在
東部軍管區

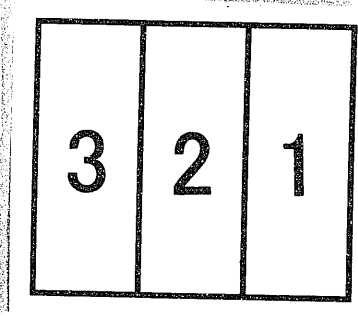
陸軍

合 計	區 管 師 野 長			區 管 師 宮 都 宇			區 管 師 東 部					區 別 師 管						
	計	同 (東部第五十六部隊) 步兵第三補充隊	同 (東部第五十部隊) 步兵第二補充隊	長野師管區步兵第一補充隊 (東部第十一部隊)	計	同 (東部第三十八部隊) 步兵第三補充隊	同 (東部第三十七部隊) 步兵第二補充隊	宇都宮師管區步兵第一補充隊 (東部第三十六部隊)	計	同 (東部第六十四部隊) 步兵第五補充隊	同 (東部第六十三部隊) 步兵第四補充隊	同 (東部第六部隊) 步兵第三補充隊	同 (東部第八十三部隊) 步兵第二補充隊	東部師管區步兵第一補充隊 (東部第六十二部隊)	部 隊 (通稱號名)	將 校	下 士 曹	兵 人
511	123	45	44	34	131	26	33	72	257	54	35	93	46	29				
631	146	46	58	42	81	20	34	27	404	72	44	145	81	62				
2581	373	43	148	182	655	203	202	250	1553	356	215	505	287	190				
3723	642	134	250	258	867	249	269	349	2244	482	294	743	444	281				

東京 中井 納

0637

分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	
分割撮影 した理由	A 3 版 以 上 の た め
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	

管																				軍																				部																			
第一師團										警備										直轄										隊名	復員人員 現在 在	復員人員 現在 在																											
司令官	警備	警備	警備	警備	警備	警備	警備	警備	警備	警備	警備	警備	警備	警備	警備	警備	警備	警備	警備	警備	警備	警備	警備	警備	警備	警備	警備	警備	警備				警備	警備	警備	警備	警備	警備	警備	警備	警備	警備	司令部	司令部	司令部	司令部	司令部	司令部	司令部	司令部	司令部	司令部							
	30/8	30/8	30/8	30/8	30/8	10/9	10/9	10/9	10/9	10/9	10/9	10/9	10/9	10/9	10/9	10/9	10/9	10/9	10/9	5/10	4/9	4/9	4/9	4/9	4/9	4/9	4/9	4/9	4/9	4/9	4/9	4/9	4/9	4/9	4/9	4/9	4/9	4/9	4/9																				

自十月三十一日
至十月三十一日
復員人員及十月三十一日現在
復員人員表

0638
0639
0640

0641

野戦部隊未復員部隊一覽表		昭和10.10.29 東部軍管區司令部			
部	隊	位置	復員期日	復員人員	残留人員
独立	混成第61團	八丈島		3,373	4,627

第一復員司令部

陸軍

略號

電報譯

一月二三日午前午後四時。分發一六五。受

第七號

官宛

發信者 北部軍管區參謀長

北管特參動電第一五七號

陸普電第一四九號 件

十月十六日—十月二十二日左、如シ

兵備課

一、除隊口集解除總人員數 一三七八

二、復員完結七、獨立聯隊以上、部隊名及人員數

(一) 第四十三師團 三三〇 (二) 旭川師管區 砲兵補充隊 三〇 (一)

(三) 旭川師管區 兵補充隊 三〇 (一)

(四) 旭川師管區 輕軍兵補充隊 三〇 (一)

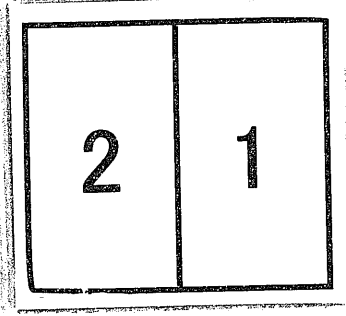
括弧内、軍屬トス

通電先 陸軍省(第一復員司令部)

(終)

0642

分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	
分割撮影 した理由	A 3 版 以 上 の た め
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	

八月十五日(終戦時)現在ニ於リル獨立部隊在隊人員調査表

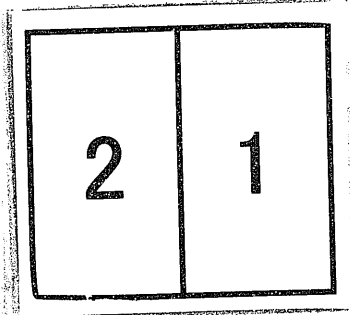
部 隊

部 隊	將 校	下 士 官	兵	計
第十二方面軍司令部	四一五	六八六	一三三六	二〇五七
東部軍管區司令部	二五九	一〇三三	四七三〇	六〇九二
獨立混成第六十六旅團	四八五	一五八四	一三六三一	二〇九二
獨立混成第六十七旅團	五三六	一七四〇	一三〇五九	一〇七九九
高射第一師團	一七四四	五七四八	五〇八一五	一四〇八八
野戰重砲兵第八聯隊	五五	一三六	一〇六六	一六五七
野上聯隊	八二	一九三	一五三〇	一六九九
野上第九聯隊	五五	一三六	一〇六六	一六五七
野上第六聯隊	八二	一九三	一五三〇	一六九九
野上第五聯隊	五五	一三六	一〇六六	一六五七
獨立砲兵第七十七聯隊	四八	一八八	一七三〇	一九六六
獨立野砲兵第八聯隊	五七	一七九	一七五三	一九九一
電信第三十聯隊	六八	二三五	一六三一	二〇九九
同 第五十一聯隊	三八	一一一	九四三	一一五五
同 第三十六軍司令部	三九	一一二	九四四	一一五五
第八十一師團	六一八	一六一三	一六〇六四	二〇九四一
第九十三師團	五九七	二〇六四	一五二五七	二〇八九八
第一百一師團	六〇四	一九八一	一七八四七	二〇六二二
第一百二師團	六五三	六六三七	一七八七三	二〇九九三
第一百九師團	六〇四	一七〇〇	一六八〇〇	二〇四〇四
第一百十師團	六〇八	二〇〇二	一六〇二六	二〇九三六
海上機動第四旅團	一〇四	七四〇	七三七一	一五〇二
戰車第四師團	三二一	一〇四〇	四九〇一	六二六二
獨立山砲兵第八聯隊	二二	一三四	一五九二	一七六六
電信第六聯隊	五八	二一九	一七一九	二〇〇六
同 第五十一軍司令部	四九八	一五六一	一八九三三	二〇四八二
第四十師團	五八	一〇六	一〇四一	一一五五
第五十一師團	五八	一九五	一三七九	一五五二
第一百五十一師團	六四一	二一六四	一四一五三	二一七五八
獨立戰車第七旅團	四一	六八	四〇九	五一五
獨立混成第一百零五旅團	一五五	五五二	三六八二	四七八九
獨立戰車第六旅團	一七	三一	一八九	二三九
野戰重砲兵第九聯隊	六六	一八三	一八三六	二一八五
獨立山砲兵第十三聯隊	七九	一四二	二七五五	三〇九六
電信第八聯隊	四二	一一一	九三二	一一八五
電信情報第三聯隊	二七	九二	五四七	六六六
同 第五十二軍司令部	一八九	六二一	四二四二	五〇五九
近衛第三師團	七三	一四一	四〇四五	四二一九
第一百十七師團	五三〇	二〇四四	一〇三九六	一二九七〇
第一百十七師團	六一二	二〇六二	一三三六二	一六五三六
第一百二十四師團	六〇八	二一三四	一〇八一	一三二九三
獨立戰車第三旅團	三五	六三	三九五	四九五
野戰重砲兵第七聯隊	一七六	六二五	二五九七	三三九九
野戰重砲兵第十聯隊	五五	一一四	一四四三	一六〇二
獨立山砲兵第十聯隊	七九	一四二	二七五五	三〇九六
電信情報第二聯隊	二六	一五〇	四五四	六三〇
戰車第四十八聯隊	二九	一五三	二七五	三五七
電信第三十九聯隊	五八	二二〇	一五五〇	一八二八
同 第五十三軍司令部	三三二	七八五	四三九五	五四一〇
第一百十四師團	五二	一〇七	四四五	六一六
第一百十四師團	五二	一〇七	四四五	六一六
第一百十六師團	五二	一〇七	四四五	六一六
獨立戰車第二旅團	一一	二二	九二	一二三
獨立混成第一百零七旅團	一一	二二	九二	一二三
電信第五十聯隊	一一	二二	九二	一二三
野戰重砲兵第二聯隊	一一	二二	九二	一二三
電信情報第五聯隊	一一	二二	九二	一二三
獨立混成第一百零八旅團	一一	二二	九二	一二三

0643
0644

考 備	合 計	軍 管 區	東 部		A		A		A	
			部	隊	分	隊	分	隊	分	隊
一、本表中甲管區部隊及補充隊人員中、八第三次備部隊編成要員等ヲ含ミテアリ 二、第六六、第六七旅團及第三三三師團ハ指揮下部隊ヲ含ミテアリ	三三、七三九	八二	六二	一八九	一、四三三	一、六九三	七、六二	六、三三	一、〇二四	七、六二
	六、八三六	一八八	一五五	一、四三三	一、六九三	一、〇二四	七、六二	六、三三	一、〇二四	七、六二
	四四三、六七二	八三三	八三三	八三三	八三三	八三三	八三三	八三三	八三三	八三三
	五三五、四三七	六八七	六八七	六八七	六八七	六八七	六八七	六八七	六八七	六八七
	五〇七、三一四	五八七	五八七	五八七	五八七	五八七	五八七	五八七	五八七	五八七
	六、八三六	一八八	一五五	一、四三三	一、六九三	一、〇二四	七、六二	六、三三	一、〇二四	七、六二
	四四三、六七二	八三三	八三三	八三三	八三三	八三三	八三三	八三三	八三三	八三三
	五三五、四三七	六八七	六八七	六八七	六八七	六八七	六八七	六八七	六八七	六八七
	五〇七、三一四	五八七	五八七	五八七	五八七	五八七	五八七	五八七	五八七	五八七
	六、八三六	一八八	一五五	一、四三三	一、六九三	一、〇二四	七、六二	六、三三	一、〇二四	七、六二
	四四三、六七二	八三三	八三三	八三三	八三三	八三三	八三三	八三三	八三三	八三三
	五三五、四三七	六八七	六八七	六八七	六八七	六八七	六八七	六八七	六八七	六八七
	五〇七、三一四	五八七	五八七	五八七	五八七	五八七	五八七	五八七	五八七	五八七
	六、八三六	一八八	一五五	一、四三三	一、六九三	一、〇二四	七、六二	六、三三	一、〇二四	七、六二
	四四三、六七二	八三三	八三三	八三三	八三三	八三三	八三三	八三三	八三三	八三三
	五三五、四三七	六八七	六八七	六八七	六八七	六八七	六八七	六八七	六八七	六八七
	五〇七、三一四	五八七	五八七	五八七	五八七	五八七	五八七	五八七	五八七	五八七
	六、八三六	一八八	一五五	一、四三三	一、六九三	一、〇二四	七、六二	六、三三	一、〇二四	七、六二
	四四三、六七二	八三三	八三三	八三三	八三三	八三三	八三三	八三三	八三三	八三三
	五三五、四三七	六八七	六八七	六八七	六八七	六八七	六八七	六八七	六八七	六八七
	五〇七、三一四	五八七	五八七	五八七	五八七	五八七	五八七	五八七	五八七	五八七
	六、八三六	一八八	一五五	一、四三三	一、六九三	一、〇二四	七、六二	六、三三	一、〇二四	七、六二
	四四三、六七二	八三三	八三三	八三三	八三三	八三三	八三三	八三三	八三三	八三三
	五三五、四三七	六八七	六八七	六八七	六八七	六八七	六八七	六八七	六八七	六八七
	五〇七、三一四	五八七	五八七	五八七	五八七	五八七	五八七	五八七	五八七	五八七

分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	
分割撮影 した理由	A 3 版 以 上 の た め
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	

陸軍序列階級別人員表

昭和20.8.15
大本營陸軍部

0645
0646

地域別	總兵員	内		計	
		將校	下士官		
滿洲	703,000	32,000	88,000	583,000	
支那	1,086,000	49,000	136,000	901,000	
朝鮮	255,000	11,000	32,000	212,000	
樺太	19,000	500	2,400	15,800	
北島	48,000	2100	3,200	39,700	
台灣	202,000	9,000	35,000	168,000	
中部太平洋	33,800	1,800	4,000	28,000	
ミッドル周辺地域	89,000	4,000	13,000	72,000	
ニギハヤヒ地区	29,300	1,300	4,000	24,000	
南方	パシフィック地区	34,000	1,500	5,000	27,500
	ボルネオ地区	25,000	1,100	3,600	20,300
	アスマン ニギハヤヒ地区	15,000	700	2,000	12,300
	バニラ海地区	20,000	900	2,700	16,200
内地	京、佛坂、馬末、駒宮 スミタビ地区	645,000	28,000	93,000	524,000
	北打	583,000	25,000	7,200	49,000
	東北	114,500	4,600	11,200	98,200
	東部	573,300	23,000	59,000	491,300
	東海	163,700	6,600	16,800	140,300
	中部	90,000	3,600	9,200	77,200
	中部	32,600	1,300	3,300	28,000
	西	98,200	3,900	10,100	84,200
	西部	459,700	18,700	47,500	393,500
	航空	262,000	14,100	43,700	204,000
船舶	127,000	8,600	17,400	101,000	
官衛、学校	206,700	16,500	35,200	155,000	
小笠原	17,000	700	2,300	14,000	
計	5,407,100	246,900	680,700	4,479,500	

- 備考
- (1) 本表人員ハ戰鬥序列ニ基礎編制定員ニ基礎トシテ8月15日現在トス
 - (2) 外地部隊人員ハ玉碎ル部隊人員及一般、犠牲人員ヲ控除ス
 - (3) 本表人員中ハ未タ算入ナル人員(防衛隊ニ依ルモ及未動員ノ兵)及在員備入ノ兵ヲ算入ス
 - (4) 南方人員中ハ在北島人員ヲ算入ス在北島人員ハ約10万ト推想ス
 - (5) 階級人員ハ推定ニテ將校人員中約三成トシテ

	中部五平洋	33,500	1,800	4,000	28,000
	ミバール周辺地域	59,000	6,000	13,000	72,000
	ニキニキ 地区	29,300	1,300	4,000	24,000
南	パライオ地区	34,000	1,500	5,000	27,500
	ホルネオ地区	25,000	1,100	3,600	20,300
方	アジマー ニキニキ 地区	15,000	700	2,000	12,300
	パニ海地区	20,000	900	2,900	16,200
	泰、佛、印、馬、未、緬甸 スマタラ地区	645,000	28,000	93,000	524,000
地	北 部	58,300	2,500	7,200	49,000
	東 部	114,500	4,600	11,000	98,000
	東 部	573,300	23,000	59,000	491,300
	東 部	163,700	6,600	16,800	140,300
	中 部	90,000	3,600	9,200	77,200
	中 部	32,600	1,300	3,300	28,000
	西 部	98,200	3,900	10,100	84,200
	西 部	459,700	18,700	47,500	393,500
	航 空	262,000	14,100	43,900	204,000
	船 舶	127,000	8,600	17,400	101,000
	官衛 学校	206,700	16,500	35,200	155,000
	小笠原	17,000	700	2,300	14,000
	計	5407,100	246,900	680,700	4479,500

- 備考
- (1) 本表人員ハ戰鬥序列ニ基テ編制定員ヲ基礎トシ八月十五日現在トス
 - (2) 外地部隊人員中ハ玉碎タル部隊ノ人員及一般ノ投降人員ヲ控除ス
 - (3) 本表人員中ハ未タ算入ナル人員(防衛隊ニ依ルモノ及未動員ノモノ)及在員備入ノ合計ヲ示ス
 - (4) 南方人員中ハ在北島ノ人員ヲ含メズ在北島人員ハ約10万ト豫想ス
 - (5) 階級人員ノ推定ニテ將校人員中約三割ハ缺員ノ見込アリ
將校ノ缺員中ハ准士官下等ヲテ將校職ニ充用スルモノアリ